



バス停にベンチを設置しよう

本格的な高齢社会を迎えるにあたり、高齢者が外出しやすい環境づくりは大事な課題です。特に、バスが来るまで立って待つことはとても辛いことで、バス停にベンチを設置し、高齢者や障がい者に優しいまちにしていく必要があります。そのため、さいたま市に対してバス停へのベンチ設置を求めました。

北与野駅のバスロータリー、北浦和駅行きバス停にベンチが設置される予定

「白楡電建住宅を通る北浦和駅行きのバス停にベンチを置いてほしい」との要望が寄せられています。私は「ベンチを設置するスペースが充分にあるバス停には、市が独自でベンチを設置・管理すべき」と議会で求め、市も「設置に向けて動く」と約束しました。



北与野駅バスロータリーにて

公立夜間中学をさいたま市に!

2015年2月議会で夜間中学の設立を求めて以来、何度も質問を重ねてきました。2021年10月、大宮のサンパレスで「埼玉に夜間中学を作る会・川口自主夜間中学36周年集会」が開催され、私も参加しました。この集会は「さいたま市に2校目の夜間中学を実現するぞ!!」をスローガンに掲げていました。その願いを胸に、12月議会で力強く設立を求めました。



市役所庁舎、プラごみリサイクル実現

市役所庁舎内の食品包装プラスチック(プラごみ)は、分別されても「燃えるごみ」として処理されていました。私は2020年、2021年と委員会で続けて質問し、この度、一部先行実施として、地下1階、2階、7階、共産党議員控室、さいたま自民議員控室で分別・リサイクルされています。埼玉新聞(2021年11月22日付)にも私の質問成果が載りました。

大久保公民館のエレベーター設置工事は2021年8月25日から始めて、2022年3月25日に完了予定です。

大久保公民館は2階が入り口の公民館なので、車椅子の方は利用できない状況です。そのため、エレベーターの設置が必須でした。2012年12月議会以来、6回以上議会でとりあげてきましたので、感無量の思いです。

大久保公民館にエレベーター
設置が進んでいます



大久保公民館前にて

議会報告 2021年12月議会

日本共産党さいたま市議会議員

久保みき

日本共産党さいたま市議団

さいたま市浦和区常盤6-4-4(さいたま市議会内)
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165

●ブログ「久保みきのひとりごと」
<http://ameblo.jp/seijini-kokorowo/>

●フェイスブック 久保美樹
[facebook.com/miki.kubo.79](https://www.facebook.com/miki.kubo.79)

●ツイッター 久保みき
[@seijinikokorowo](https://twitter.com/seijinikokorowo)

さいたま市桜区道場3-15-20



深刻なごみ屋敷・セルフネグレクト問題

今、私は、玄関ドア前まで大量の荷物が山積みになって、ドアが数センチしか開かなくなってしまい、共用廊下に荷物を置くようになってしまった方の片付け支援を行っています。個人の力ではどうにもならず、本当に大変です。

ごみ屋敷を招く原因のひとつにセルフ・ネグレクトがあるとされています。セルフ・ネグレクトは、配偶者や家族の死のほか、自分の病気や仕事を辞めるなどさまざまで、年齢に関係なく陥ると考えられています。

セルフ・ネグレクトに手を差し伸べ解決に奮闘する大阪府豊中市の社会福祉協議会の取り組みは有名です。12月議会で豊中市のとりくみや東京都世田谷区の通称「ごみ屋敷条例」を紹介し、行政として本気でセルフ・ネグレクト、ごみ屋敷問題に目を向け、解決に向けた支援を求めました。



DV被害者支援

私は議員になって以来、DV被害の方々から相談を受け、実際に暴力から抜け出す手助けをしてきました。そのたびに「なぜ、何の罪もない被害者が逃げ隠れる生活を送らなければならないのか」と歯がゆい思いをしてきました。

日本におけるDV被害者支援は売春防止法をもとにした婦人保護事業で行われています。しかしこの事業は1956年に創設されて以来、約65年そのままと言っても過言ではありません。私は12月議会で「旧態依然の婦人保護事業から困難を抱えた女性を支援する事業に変えていくことが大事。国に早急に女性支援法を制定することを求めるべき」と主張しました。

新開・桜田地域に 新たな治水対策を約束

2019年の台風19号で甚大な被害が出た新開・桜田地域。私は、2021年9月議会で、「毎年のように大型台風が全国各地を襲っている。例えば市場周辺の公共用地などに貯留施設を設置していくべき」と提案しました。市も早急に対策を実施すると約束しました。

ケアラー支援

全国初の「ケアラー支援条例」が埼玉県で制定され、さいたま市も条例制定にむけて動いています。

ケアラーの中でも、今、18歳未満のヤングケアラーの問題は社会問題となっています。さいたま市においても調査が実施されました。

たしかにヤングケアラーの問題は深刻で、喫緊の課題です。しかし、老老介護、老障介護、介護離職など、ケアラーに関する問題は山積んでいます。私はヤングケアラーだけでなく、すべてのケアラーにきめ細やかな支援、特に経済的支援の実施を求めました。



鴻沼川右岸の桜並木 歩道、舗装が決定



鴻沼川右岸は、桜の木の管理もされず、根が張り出して歩くのが危険な状態でした。

2021年3月に地元自治会から「右岸歩道の舗装」を求める要望書があがり、私は紹介議員として市と交渉を重ねてきました。張りだした根については、すぐに改善され、舗装についても今年度末から「真砂土（まさど）」での舗装が決まりました。



改善前



改善後